

令和元年度 校長経営戦略支援予算【加算配付】配付申請書(選定校記載用)

(校園コード 651422)

※校園コードを入力してください。

学校名 菅原小学校

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

1 配付額 700,000 円

2 自校の現状・課題(※小・中学校においては、学力課題に限定)

学力向上に向け数年来、読書習慣の定着、校内研究の充実、家庭学習・自主学習の習慣化に取り組んできた。全国学力・学習状況調査においては、無解答率が激減し、問題に対して粘り強く取り組もうとする姿勢が育ってきている。国語科では、正答率が大阪市・全国を上回る領域もあり、一定の成果が見られる。しかし、算数科と理科では大阪市平均を下回っており、学習内容が十分に定着していないことが明らかである。

小学校学力経年調査についての目標は、ほとんど達成することができたが、正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を、4.5年生で達成できなかった。基礎基本の定着に向け①児童の意欲が高まるような学習時間の設定としきけづくり、②子どもが自分に応じた課題を選択したり同じ課題に何度もチャレンジしたりできる教材の提供、③特に学習に集中しづらい児童が学びに向かうことのできる環境整備、④家庭学習を習慣化させるための家庭との連携、⑤若手教員等の指導力向上 が喫緊の課題である。

3 年度目標(※小・中学校においては、学力向上の目標を記載すること)

小学校学力経年調査における正答率が市平均の7割に満たない児童の割合を同一母集団で比較し、いずれの学年も前年度より1ポイント減少させる。

目標に対する達成状況(取組完了時)

達成

※決算報告時に記載

4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】

- ・基礎基本の学習の定着を図るために、週1回「菅原のびっ子タイム」を設定する。
- ・学期に1回以上、良い自主学習ノートを紹介し、意欲を高める。
- ・家庭学習・自主学習の手引を作成し、児童および家庭への啓発を図る。

5 年度目標に応じた事業効果を測る指標(期待する効果等)

・児童アンケート「進んで学習している」の肯定的回答を、H30⇒R1中間⇒R1最終とすべて向上させる。
 ・保護者アンケート「学校は、学習の基礎・基本を重視し、わかりやすい授業を進めている」に「そう思う」と回答する保護者の割合を昨年度より向上させる
 ・自主学習ノートの提出率を、H30⇒R1中間⇒R1最終とすべて向上させる。

指標に対する達成状況(取組完了時)

達成

※決算報告時に記載

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

6 年間スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
取組み	購入手続き 週1回「菅原のびっ子タイム」の実施								
効果検証	児童アンケート			学力経年調査			児童アンケート 保護者アンケート		

【裏面に続く⇒】

取組

1

(校園コード 651422)
学校名 菅原小学校

7. 取組内容・予算内訳

(1)取組内容【施策番号 施策名】 【施策5 子ども一人ひとりの状況に応じた学力向上への取組】 ・週1回の「菅原のびっ子タイム」での基礎基本の徹底 ・一人ひとりのがんばりを記録し称賛することによる意欲の向上 ・学習に集中できる環境づくり ・家庭学習・自主学習の手引の作成 ・若手教員等の指導力向上に向けた研修・研究活動の活性化	委員会使用欄 達成
予算内訳	
11-1消耗品費	
○基礎基本の徹底に向けた「菅原のびっ子タイム」において、児童が自分に応じた課題を選択できるようにステップアッププリントや振り返りプリントなど多彩な教材を用意するため ・P P C用紙2500枚入り @4,000×15箱=60,000円 ・プリント整理棚 @10,000×6台=60,000円 他、印刷インク、原紙など 246,000円	
○学習内容を記録し、自他のがんばりを認め称賛することで、自尊感情と学習意欲を高めるため ・色画用紙100枚入り @2,000×6色×7冊=84,000円 ・到達度評価シール @200×20袋×20学級=80,000円 他 244,000円	
○ふとしたきっかけでパニックを起こすなど、学びに向かうことが困難な状況に陥った児童が、落ち着きを取り戻し学習に集中できるよう、視界を遮り自分だけのリラックスできる学習空間をつくるため ・カンフィパネル 1 2枚組 @67,000×2セット=134,000円	
○「家庭学習・自主学習の手引き」を作成し、保護者に家庭学習・自主学習の意義や効果的な方法、意欲を伸ばす声掛けなどを発信するため ・厚口色上質紙500枚入り @4,500×2色×4冊=36,000円	
○若手教員を中心とした研究・研修活動を活性化し、指導力を向上させるため ・模造紙50枚入り @4,500×2箱=9,000円 ・付箋10個入り @3,000×3色=9,000円 他 40,000円	
期待される効果 ・保護者との連携協力のもと、進んで学習する児童が増え、家庭学習・自主学習の習慣化が図られる。 ・落ち着いて学習に集中できるようになる。 ・教員の指導力が向上し、よりわかりやすい授業が展開される。 →これらにより、基礎基本の学習内容が定着するとともに、自尊感情が高まる。	

(2)取組内容に対する実施スケジュール

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
取組み	購入手続き 週1回「菅原のびっ子タイム」の実施								
効果検証				児童アンケート	学力経年調査			児童アンケート 保護者アンケート	

(3)取組内容に対する中間報告 ***中間報告時に記載**

- スケジュールどおり実施できている。
 スケジュールにやや遅れがあるが、取組は予定どおり実施できる見込みである。
 スケジュールに大幅な遅れが出ている。(□他責・□自責)

[大幅な遅れがある場合]理由及び対処方法(年度末到達目標の修正など)

(4)取組内容に対する決算内訳

決算内訳

***決算報告時に記載**

※取組内容はPCDAサイクルを意識して設定してください。委員会使用欄は空欄としてください。